

平成 15 年 10 月 2 日

保護者の皆様

広島市立中島小学校

校長 溝部孝之

平成 15 年度「基礎・基本」定着状況調査等についての概要（お知らせ）

平成 15 年 6 月 17 日、広島県内の小学校 5 年生全員（597 校、26,393 名）を対象に、国語・算数における前学年までの学習内容の定着状況調査及び生活と学習に関する意識・実態について質問調査が行われました。その結果は広島県教育委員会のホームページ（ホットライン教育ひろしま）に通過率（正答率＋準正答率）などが公表・掲載されています。

本校では、今回の調査結果を今後の指導に役立てるために、《国語》《算数》《生活と学習に関する意識・実態調査》それぞれに関する分析を行いましたので、その概要をお知らせいたします。

なお、保護者の皆様には、子どもたちへの温かい励ましの言葉かけや、子どもたち一人一人が主体的に学習に取り組める雰囲気づくりをよろしくお願いいたします。

記

- 《 国 語 》 ・ 県平均通過率・・・68.7%
- ・ 市平均通過率・・・68.4%
- ・ 本校平均通過率・・・74.9%

「聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言語事項」のいずれの領域に関しても、本校の平均通過率は県や市の平均を上回っています。今後は、「書くこと」に関して、要点をおさえた文章が書けるように指導するとともに、相手や目的に応じて適切に書ける能力を伸ばしていく必要があります。また、「読むこと」に関しては、叙述に即して場面の移り変わりや情景を想像しながら読む力を充実させていきたいと考えています。

- 《 算 数 》 ・ 県平均通過率・・・72.1%
- ・ 市平均通過率・・・71.6%
- ・ 本校平均通過率・・・76.9%

「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」のいずれの領域に関しても、本校の平均通過率は県や市の平均を上回っています。今後は、「なかじまタイム」をより積極的に推進し、反復練習、学習用具の正しい使い方、生活の中での4領域の活用等を図っていききたいと考えています。

《 生活と学習に関する意識・実態調査 》

全体的な傾向として、基本的な生活習慣はかなり身につけていると言えます。しかし、睡眠時間が十分でなかったり、休日の過ごし方に課題が見られたりします。また、積極的な学習という点において、もの足りなさが感じられます。今後は、より望ましい生活習慣を形成するとともに、学習に対する意欲的・主体的な取り組みを引き出したいと考えています。一層のご理解とご協力をお願いします。